

# 電気メス 焦げ付きにくく

## 日本パーカラライジング、医療進出

金属表面処理大手の日本パーカラライジングが医療機器分野に参入する。自動車鋼板のさびを防ぐコーティング技術を生かし、血液の焦げが付着しにくい電気メスを開発。手術の安全性を高められる器具として、4月に発売する。同社は収益の大半を鉄鋼や自動車分野に依存しており、市況変動や他社との価格競争で業績が揺らぎやすい。医療分野にも業容を広げ、収益基盤を強固にする。

製品の量産に向け、宇都宮製造所（宇都宮市）で18年、約7千万円を投じてクリーンルームや医療機器専用の包装設備を整備した。製品の一部分だけを塗装するような自動車向けの独自技術を応用した塗装装置も新たに導入した。

同社は21年度に中国や東南アジアなどでも販売を始め、24年度に電気メスで30億円の年間売上高を目指す。市場規模が約15億円とみられる日本では、24年に3割のシェアを獲得したい考えだ。

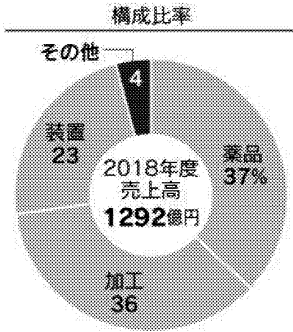
日本パーカラライジングの19年度の連結売上高は前年度比5・6%減の1220億円、純利益は3・7%減の110億円になる見通し。主要な取引先である自動車業界は中国の景気減速や消費増税の影響で販売台数が減少。新型コロナウイルスの感染拡大による生産停止も今後響いてくる公算が大きい。

電気メスは金属の刃に高周波の電流を流し、人体を切開したり止血したりする機器。日本パーカラライジングは刃先に油をはじくシリコン系の材料を塗布。薄さが50〜80μm（約100万分の1）以下の塗膜が血液をはじく。焦げ付き血液の量を減らし、付着した血液も柔らかいガーゼで簡単にふき取れるという。

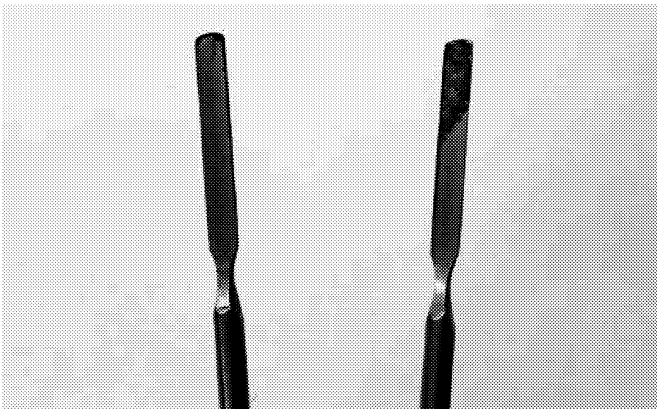
従来の電気メスでは止血時に血液がこびりついてしまう難点があった。結果として電

気メスは他社も手掛けするが、価格は無塗装品の5倍程度。日本パーカラライジングの電気メスは、コーティングという。刃先をコーティングした電気メスは他社も手掛けするが、価格は無塗装品の5倍程度。日本パーカラライジングの電気メスは、コーティングという。刃先をコーティングした電気メスは他社も手掛けするが、価格は無塗装品の5倍程度。

自動車や鉄鋼への依存から脱却を図る



事業	概要
薬品	金属表面に耐食性を持たせる薬剤などの販売
加工	自動車部品向けの防せい加工など
装置	自動車向け塗装設備の販売など
その他	医療機器、建物のメンテナンス工事など



新製品⑤は既存の製品よりもメス先の焦げ付きが少ない